

設計アドバイザーの概要

設計アドバイザーの選定

設計アドバイザーは、設計・施工技術者、有識者から広く求めるため、公募により選定する。選定にあたっては、コスト縮減の観点から選定し、また、選定基準は公表する。

施工技術者が参加する場合は、施工技術者が所属する企業及び関連企業は当該工事への入札参加機会が制限されるが、設計VEの手続きに基づき、VE提案組織及びVE検討過程の透明性を確保することにより、設計アドバイザーが所属する企業及び関連企業の入札参加の機会の制限を緩和する。

設計アドバイザーの役割

- (1) VE提案の検討の際、コスト縮減等に関する技術的な提案、アドバイスを行う。
- (2) 発注者からの問い合わせに対して、必要なアドバイスを行う。

提案、アドバイスの採否

提案、アドバイスを設計に反映させるかどうかは、発注者が決定する。提案、アドバイスの内容について、設計アドバイザーに責任は問わない。

運用体制のイメージ

